

令和5年度

特別支援教室 つばさ（諏訪小・北諏訪小）

教室案内

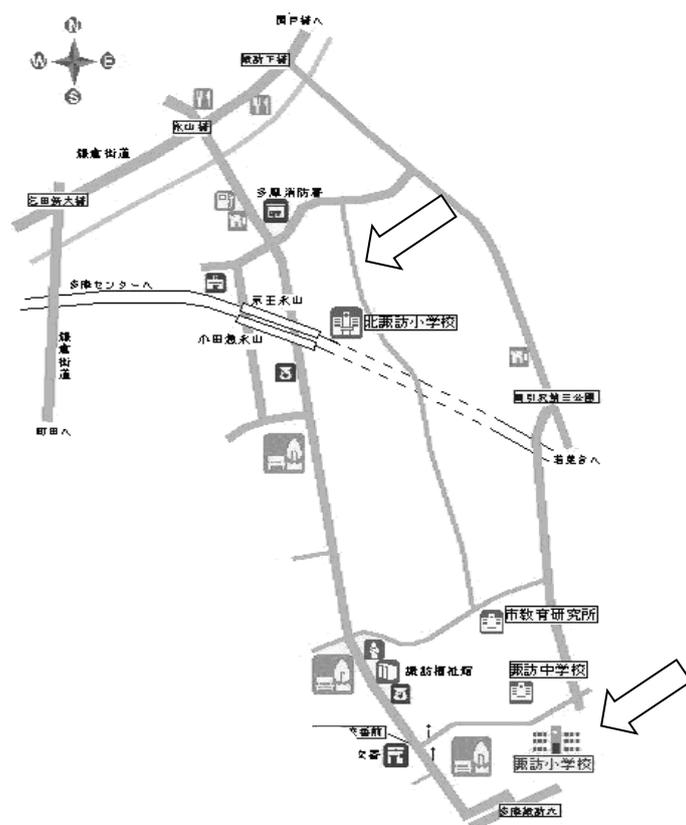
◆アクセス◆

諏訪小学校（拠点校）

京王相模原線京王永山駅
小田急多摩線小田急永山駅 下車
西口ターミナル バス（3、4番のりば）
諏訪4丁目循環、永山5丁目、京王多摩車庫、
鶴川駅行のいずれか 諏訪南公園下車 徒歩4分

北諏訪小学校（巡回校）

京王相模原線京王永山駅
小田急多摩線小田急永山駅 下車
徒歩 5分



多摩市立諏訪小学校 特別支援教室 つばさ（拠点校）

〒206-0024 東京都多摩市諏訪5-13
学校代表 TEL 042-371-4533
FAX 042-337-7636

多摩市北諏訪小学校 特別支援教室 つばさ（巡回校）

〒206-0024 東京都多摩市諏訪1-60-1
学校代表 TEL 042-373-2531
FAX 042-337-7630

1 特別支援教室とは

通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な支援・指導を必要とするお子さんが通う教室です。多摩市特別支援教室ガイドラインにより、原則として入室より1年で退室となります。

2 対象となるお子さんの例

在籍学級の授業に、おおむね参加することができていながらも・・・

- 初めての経験や見通しのもてないことへの不安が強い。
- 興味、関心の偏りやこだわりが強く、切り替えができない。
- 怒りなど感情のコントロールが難しい。
- 集団行動がとれず、別の行動をしようとする。
- 他者とうまくコミュニケーションがとれない。
 - トラブルになっても言葉で伝えられずに手が出てしまう。
 - 困った状況でも、言葉で伝えられなかったり、固まったりする。
- 授業中立ち歩いたり、体を動かしたりして落ち着かない。
- 周りのことにすぐに気が散ってしまい、集中できる時間が短い。
- 時と場を考えないおしゃべりや行動がある。
- 相手の話が聞き取れなかったり、すぐに忘れてりする。
- 特定の教科や読み書き計算など一部の学習につまずきがある。
- 黒板の文字を写すことが苦手である。
- 忘れ物や落し物が極端に多く、身の回りの整理整頓ができない。
- 食べ物や感触などに敏感である。
- 体の動かし方がぎこちなかったり、バランスをとるのが苦手であったりする。
- 不器用で、手先を使った細かな作業が苦手である。

などの やりにくさ を抱えている。

3 指導・支援について

①お子様の実態や課題を把握し、ご本人や保護者の思いや願いも受け止めながら、個別指導計画に目標を定めた上で、指導・支援を行っていきます。

②つばさ教室での学習：

個別と小集団での学習を組み合わせで行われる「自立活動」になります。

(1) 個別=課題別学習 → 個々のやりにくさを軽減し、力を伸ばすための学習

内容の例

- ：認知の特性（聴覚優位、視覚優位など情報処理の特徴）に応じた学習内容の習得
- 認知の偏りに対してのトレーニング学習・粗大および微細運動（手先の訓練）
- 自己肯定感に支えられた自己理解を深める学習（生活の振り返り、進路学習 など）

(2) 小集団=フレンスタイム → ソーシャルスキル向上のための学習

内容の例

- ：他者を意識したコミュニケーション活動（スピーチ、インタビュー、相談、企画準備 など）
- ルールのあるゲーム（ルール遵守、勝ち負けの受け入れ、切り替え、気持ちの共有 など）
- 社会生活を意識したソーシャルスキル学習（挨拶、お願いの仕方、メモ、金銭管理 など）

4 入室・利用開始までの流れ

